

2023年3月23日

各位

株式会社北洋銀行

医療法人社団 医集会様が北洋医療福祉債を利用

～医療・介護・福祉事業者向け債券発行スキーム～

「社会に感謝の気持ちを溢れさせる【ありがとう】を伝え続ける」との理念のもと、在宅診療「ごう在宅クリニック」や美容クリニック「MAUVE Beauty Clinic」などを運営する医療法人社団医集会様(本社：札幌市中央区、理事長：中嶋 豪氏)は、3月24日に「北洋医療福祉債」3千万円/年限5年を利用します。

北洋医療福祉債は法的に債券を直接発行できない医療法人等に、まず融資を実行し、その返済を受ける権利を銀行から特別目的会社(SPC)に譲渡することで、SPCがその権利を裏付けとして発行する一般企業と同様の銀行保証付私募債です。

北洋医療福祉債を利用するためには、医療法人等の規模、財務、収益内容等について厳しい基準を満たしていることが必要であることから、「優良法人」として社会的評価がなされます。また、投資家からみると、「医療法人等が確実に融資金を返済する経営体力を有するか否か」が判断基準となります。

当法人のメリットは、①間接的に債券発行のメリットを享受できること、②健全経営のPR効果が見込めることです。また、北洋銀行にとっては、①お客様ニーズへの対応強化、および②医療、介護、福祉分野への支援商品として社会貢献できる点に意義があります。

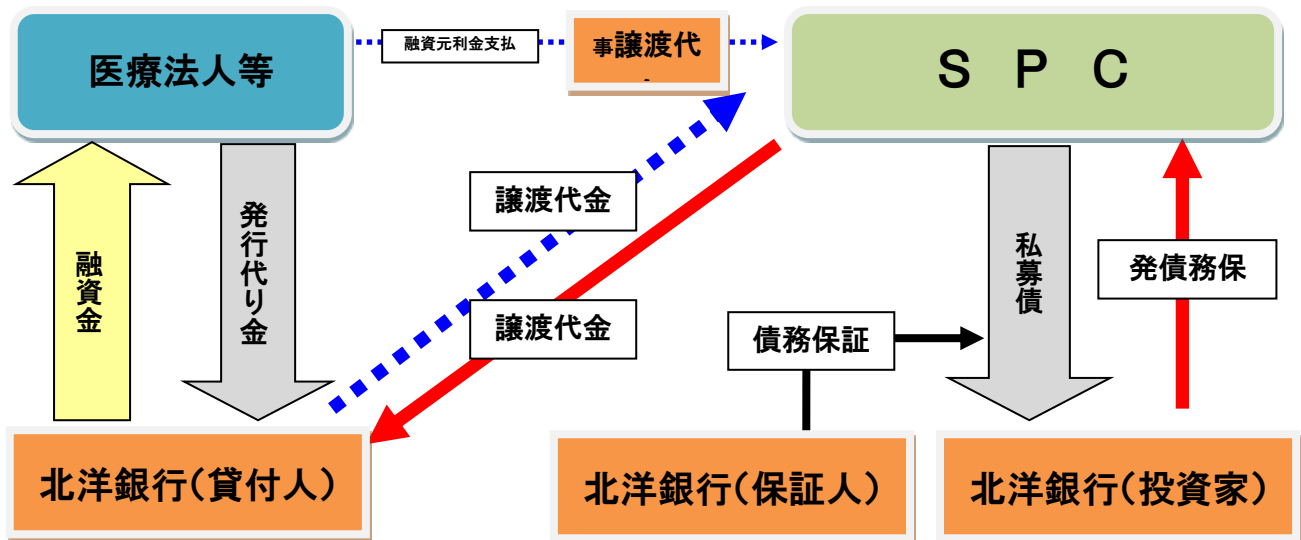
今後も当行は、中小・中堅一般企業向けをはじめとして、医療法人等向けの本商品など、多様な私募債を道内のお客様に対してご提案してまいります。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

商品仕組図



- (1) 当行が医療法人等に社債内容とほぼ同内容（金利、利払い方法、償還方法他）の貸付を実行。
- (2) 上記貸付債権を当行がSPCに売却。
- (3) SPCは購入した債権を基にABS（アセット・バックド・セキュリタイズ：資産担保証券 銀行保証付）を私募形式で発行。
- (4) ABSを当行が購入。